

岐阜市生成AI 利活用ガイドライン

Version1.4

2026年2月

岐阜市

行政部デジタル戦略課
企画部未来創造研究室

はじめに

昨今、生成AIは、文章などを生成するという利便性の高さから、世界的に急激な利用者の広がりを見せています。

行政においても、例外ではなく、業務で公文書などを多く作成する性質上、生産性向上の観点などから、生成AIの利活用を実証する自治体が増えています。

このように、生成AIは、自治体における業務のあり方を大きく変革する可能性が期待される一方で、機密性の高い情報や個人情報を入力による情報漏えいなどのリスクもあるため、「諸刃の剣」といえます。

そこで、その利用にあたっては、メリットとリスクを「正しく理解」した上で、決められたルールに沿って、「正しく使う」ことが重要となります。

そのため、本市において生成AIを利活用するためのルールとして、本ガイドラインを作成することとしました。

生成AIは、利用者からの質問の仕方によって、回答が千差万別となることから、業務上、生成AIを自分の助手のように機能させるためには、利用する側の使い方が問われることとなります。

今後、目覚ましい技術革新とともに、生成AIの性能が進化し続けることが予想される中、それを使いこなす職員自身が中心であることに変わりはなく、自らの思考を高めつつ、生成AIと向き合うことが、より一層求められるものといえます。

このようなことから、本ガイドラインは今後、職員による創意工夫の事例を参考にしながら、適宜、見直しし、磨き高めていきたいと考えており、職員の皆さんの経験と洞察が、このガイドラインをさらに磨き上げ、行政サービスの革新的な進化につながることを期待しています。

共に、生成AIがもたらす新たな可能性を追求し、より効果的で効率的な行政の実現に向けて歩みを進めていきましょう。

INDEX

はじめに

1 生成AIについて

- 生成AIの特徴 5
- 直近の生成AIに関する国際的・国内動向 6

2 生成AIを利用する際に注意すべき事項

- 利用する職員が守るべきルール **必読** 8
- 本ルール の位置付け、機密性について、 9
- 著作権について 10

3 利用環境

- 岐阜市の利用環境 **必読** 12

4 文章生成AIの活用分野

- 文章生成AIの活用で向いているもの 14
- 文章生成AIの活用で不向きなもの 15
- 活用に際しての留意事項 **必読** 16

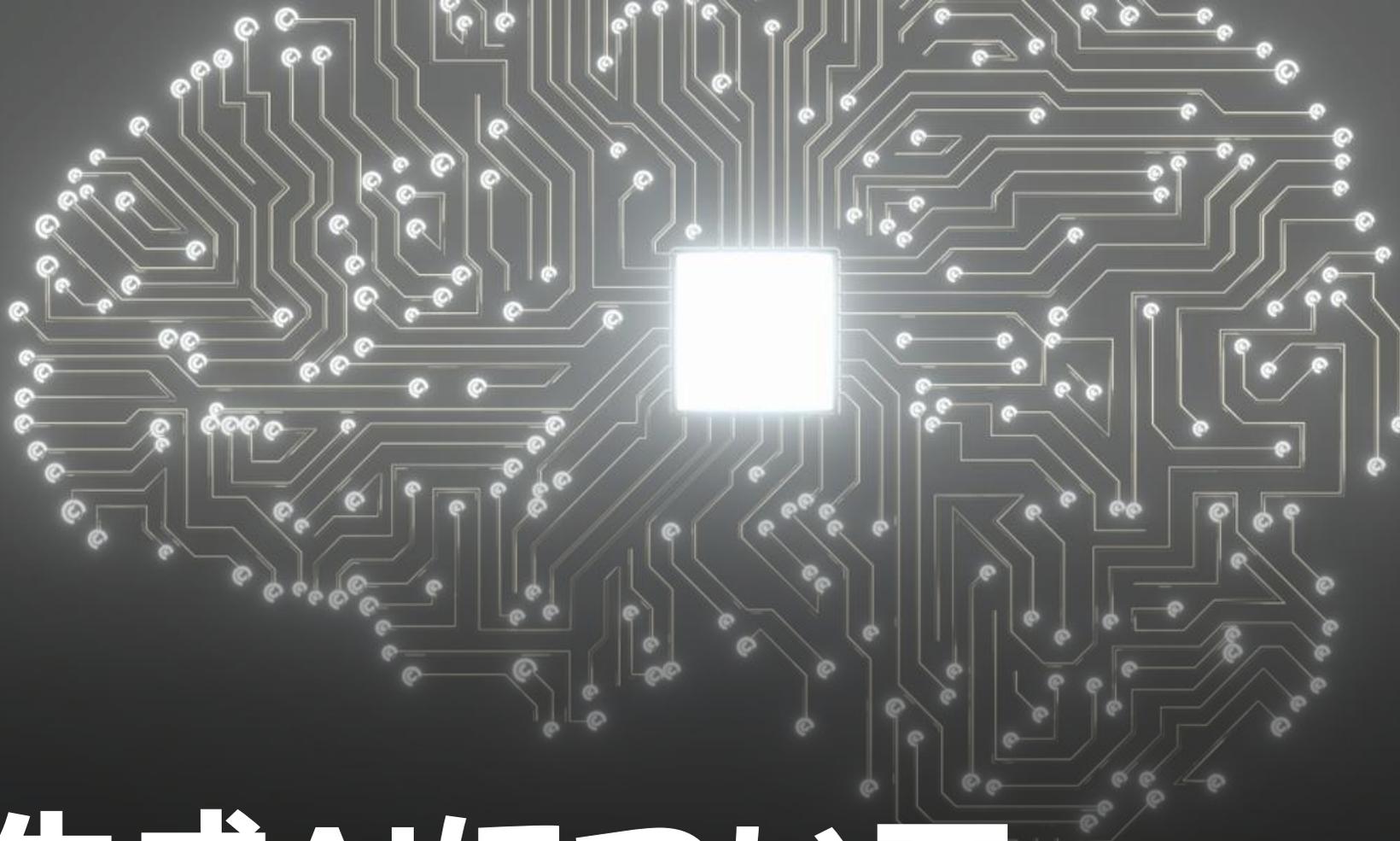
5 プロンプトエンジニアリング

- プロンプトエンジニアリングとは 18
- 使用するプロンプトのおおまかな分類 19
- プロンプトのコツ **必読** 20
- 生成AI活用の2つのポイント **必読** 21
- プロンプトのフレームワーク 22

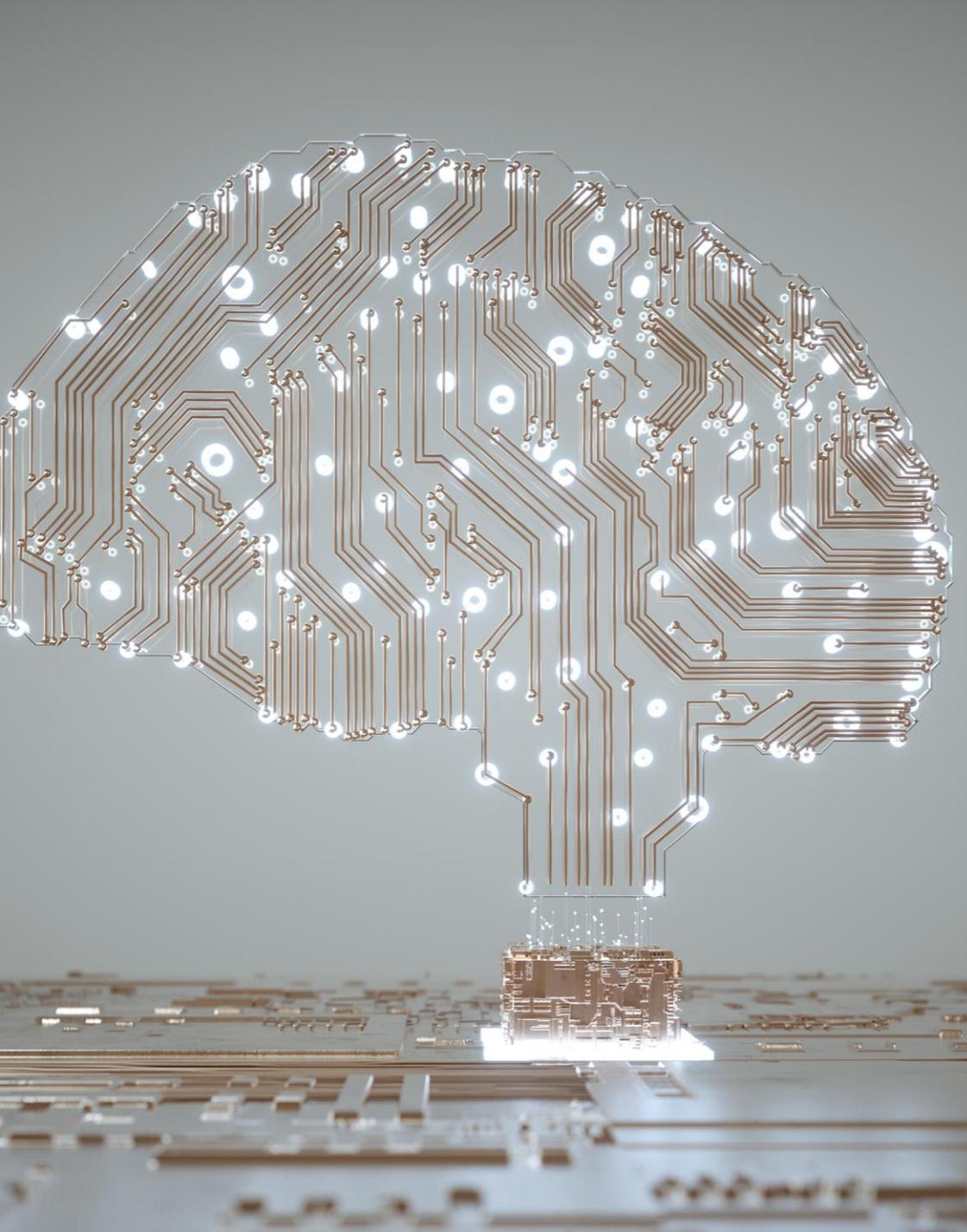
6 コピペでOK！プロンプト例

APPENDIX

- 生成AIの今後
- 職員アンケート結果



1 生成AIについて



生成AIの特徴

生成AIは、プロンプト*を与えることで、自動的に新しいコンテンツを生成する人工知能のひとつです。

これまでのAIとは異なり、生成AIは大量のデータ（テキスト、画像、音声など）を学習して、様々な形式のコンテンツの生成や理解を行い、次の予測や推測ができます。

また、生成AIは、人間のような創造性に近いコンテンツを生成できるため、クリエイティブな制作や効率的なコンテンツ生成に役立つと期待されています。さらに、多くの分野で活用が可能であり、文章作成、画像生成、音楽制作、プログラミング支援など、幅広い場面での活躍も期待されています。

近年では、生成AIをベースに自律的に行動し、複数のタスクを順序立てて実行できる「AIエージェント（エージェント型AI）」も発展してきており、より実用的な問題解決への応用が進んでいます。

*指示、命令文

直近の生成AIに関する国際的・国内動向

国際的な動き

G7群馬高崎デジタル・技術大臣会議 (2023.4.29～30)

■河野デジタル大臣、松本総務大臣、西村経産大臣出席

G7広島サミット (2023.5.19～21)

■岸田首相発言
「サミットの議題になる。国際的なルールを作らないといけない」

G7作業部会 【広島AIプロセス】 (2023.5.30)

■年内にも国際的なルール形成に向けた一定の見解を示すことを確認

G7「広島AIプロセス包括的政策枠組み」 (2023.12.6)

■AIの国際指針に最終合意
・世界発の包括ルール
・「国際指針」とAI開発企業が取るべき対策事例を例示した「行動規範」の2つの柱で構成

G7新たな枠組みの導入に合意 【広島AIプロセス】 (2024.12.26)

■生成AIの開発企業などにリスクや安全性などの報告を求める枠組みを導入することで合意

政府・国の動き

河野大臣発言 (2023.4.11 産経新聞)

■『政府でもぜひ活用したいが課題もある。使うために必要な（OpenAI社への）要請はきちんちやっていく』

西村大臣発言 (2023.4.21 日経新聞)

■『プロセスを効率化するにあたり、将来AIは有力な補助ツールになりうる』

個人情報保護委員会 (2023.6.2)

■行政機関等における注意点
「生成AIサービスの利用に関する注意喚起等について」

高市大臣発言 (2023.6.26 第3回AI戦略会議)

■『現在は各省庁がそれぞれの所掌事務に関連したガイドラインを制定している。総務省と経済産業省のガイドラインを統合して全ての役所にとって参照されやすい形にしていくべきではないかと考えている』

マイクロソフト、ChatGPTの基盤技術をデジタル庁に提供 (2023.7.27 日経新聞)

■国会答弁の下書きや議事録作成を念頭に、デジタル庁が活用方法を検討

AI戦略会議 (2024.4.19)

■AI事業者ガイドラインを最終決定
「人間中心」など10原則が柱

「行政の進化と革新のための生成AIの調達・利活用に係るガイドライン」を策定 (2025.5.27)

■政府業務へのAI活用を促進し、リスク管理も同時に進めることが目的

AI法（人工知能関連技術の研究開発及び活用の推進に関する法律）の施行 (2025.6.4)

■国際指針に則り、イノベーション促進とリスク対応を両立し、最もAIを開発・活用しやすい国を目指す

2 生成AIを利用する際に 注意すべき事項

利用する職員が守るべきルール

必 読

生成AIの業務利用は様々な利点が期待される一方、情報漏洩・不正確性・著作権侵害などのリスクが指摘されています。利用にあたっては、安全な利用環境の整備に加え、職員の皆さん自身がリスクを理解し、ルールを守ることが重要です。

1 利用する際、各課の利用者を**情報セキュリティ管理者**（所属長）が承認し、デジタル戦略課へ報告する

- デジタル戦略課が指定する生成AIサービスを利用する際、各課の利用者登録／削除を情報セキュリティ管理者が承認し、デジタル戦略課へ報告する
- 独自に生成AIサービスを導入する場合は、事前にデジタル戦略課へ相談する（情報システム等導入時のデジタル戦略課合議）
- インターネット上の無償の生成AIを業務にて利用することはできません（例：ChatGPT、Gemini等の利用 など）
※無償の生成AIなど、利用規約への同意のみで利用できる生成AIサービスでは、サービス提供者に対し、セキュリティ対策や適切なデータの取扱いについて市への特別な扱いを求めることが困難であるため

2 個人情報等、**自治体機密性※ 2 以上の情報**を入力しない ※「機密性」の説明は次頁に記載

ただし、デジタル戦略課が導入する**自治体AI zevo**については、サービス提供者との機密情報の取扱いに関する取り決めにより、**自治体機密性 2 の情報の入力が可能です**

3 生成物の内容に**虚偽、古い情報**等がないか確認する

- 生成物に虚偽、古い情報、差別的表現等が含まれている可能性があるため、必ず正確性や根拠、事実かどうかを確認する

4 利用・公開等する際、誰かの**権利を侵害**していないか調査する

- 生成物を利用、公開等する場合は、既存の著作物と同一・類似していないか、商標権・意匠権・特許権等の侵害がないか、必ず調査する

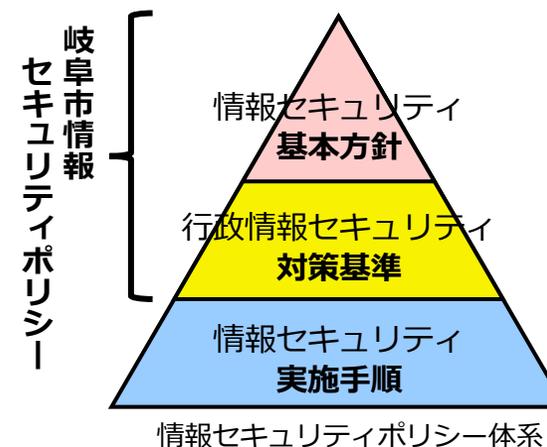
5 生成物を**そのまま使用**することは**避け**、加筆・修正する

- 生成物は著作権が発生しない可能性があり、自らの権利保護を主張する場合は、必ず加筆・修正して使用する

本ルール的位置付け

本ルールは、**岐阜市情報セキュリティポリシー**において、

行政情報セキュリティ対策基準 配下の **情報セキュリティ実施手順** に位置づけられ、具体的な手順や注意事項を定めるものです。



機密性について

岐阜市情報セキュリティポリシー上の機密性の分類

自治体機密性 3A	「行政文書の管理に関するガイドライン」に定める 秘密文書に相当する 文書
自治体機密性 3B	漏えいすると 個人の権利利益を侵害する 情報資産
自治体機密性 3C	基本的に 公表することを前提としない 情報資産
自治体機密性 2	行政事務で取り扱う情報資産のうち、自治体機密性3に相当する機密性は要しないが、 直ちに一般に公表することを前提としていない 情報資産
自治体機密性 1	自治体機密性 2 又は自治体機密性 3 以外の情報資産



自治体機密性 2 以上 入力禁止

※ デジタル戦略課が指定する生成AIサービスにおいては、入力情報・出力情報を監視しています

※ 機密性については、**情報セキュリティ管理者**が情報資産を分類し管理していますが、不明な場合は、岐阜市情報公開条例第6条（**非公開情報**）を参考としてください

著作権について

生成AIは著作物など大量のデータを学習し、既存の著作物に類似した内容を生成することがあります。

そのようなことから、著作物を含むP8「利用する職員が守るべきルール」において、利用・公開等する際、**権利を侵害しないか調査**すると記載していますが、画像生成の場合、より留意する必要があります。

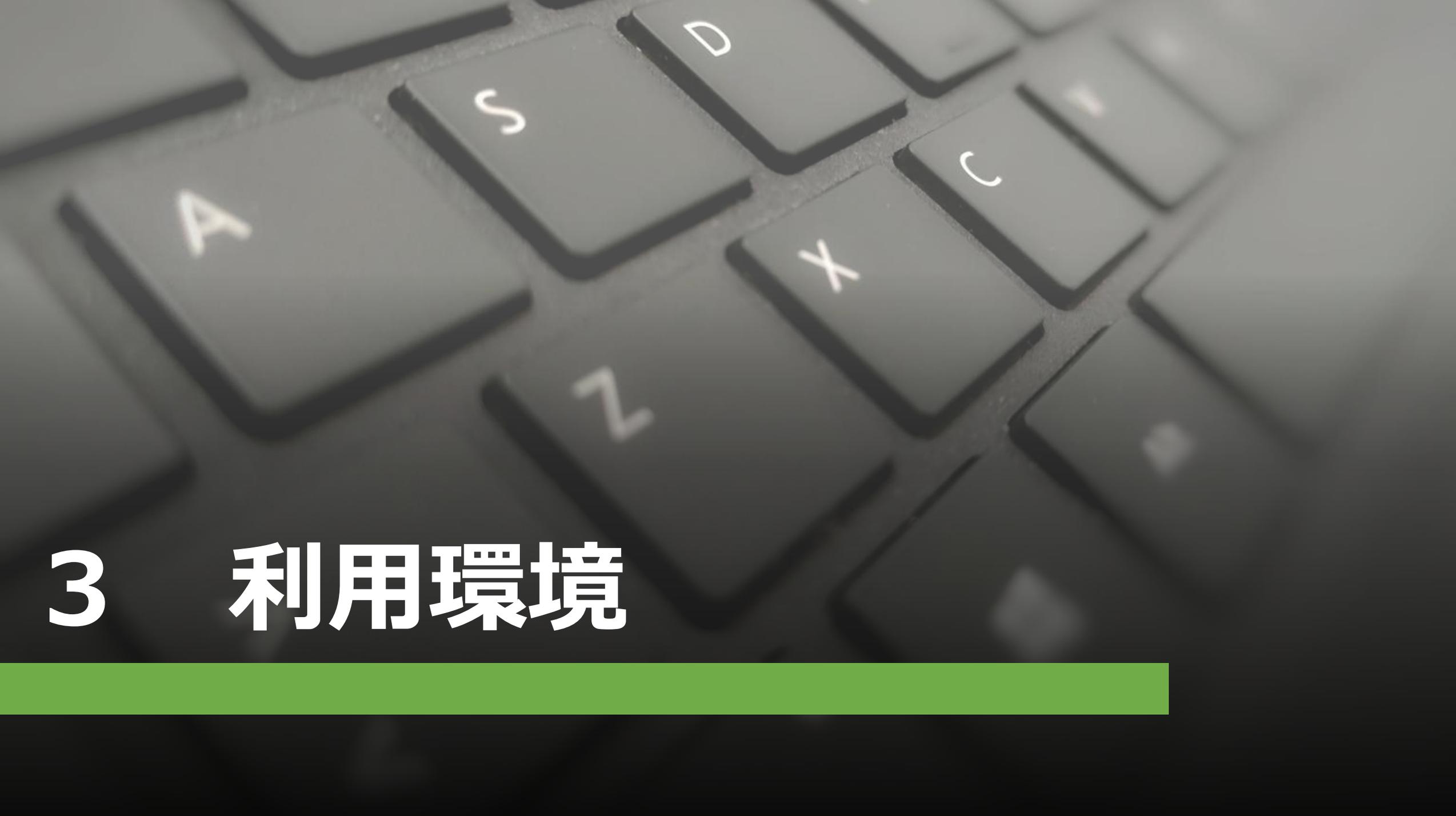
絵や音楽など、既存の創作物には、創作された時点で著作権が発生しています。そして、その著作権は、**知らず知らずのうちに侵害する恐れ**があり、とりわけ、**画像生成AIを利用する際は注意が必要**です。

自分で絵などを創作する場合、**既存の著作物に依拠**して制作し（依拠性）、かつその**著作物の表現上の本質的特徴が類似**している（類似性）と、著作権侵害の可能性があり、著作権者から法的責任を問われる恐れがあります。

そのため、画像生成AIを利用する場合には次の点に留意して利用してください。

- ① プロンプトに**既存の著作物そのもの**や既存の著作物の**タイトル、キャラクター名**などの**特定の固有名詞**を入力しないこと。
- ② **インターネット検索（文章検索・画像検索）**により、**同一・類似のものがないか確認**すること。
- ③ 生成物は**そのまま利用することなく、参考として自ら作成する**などが望ましい。
- ④ 業務において画像生成AIを利用する場合は、**所属長が業務上の必要性を検討**した上で**利用を許可**し、また、生成物を**配信・公開等**する際には**各所属長の責任**において著作権侵害がないことを確認すること。

※業務において画像生成AIを利用したい場合は自治体AI zevoの利用報告とは別に所属長の承認を得たうえで、デジタル戦略課へ報告してください。



3 利用環境

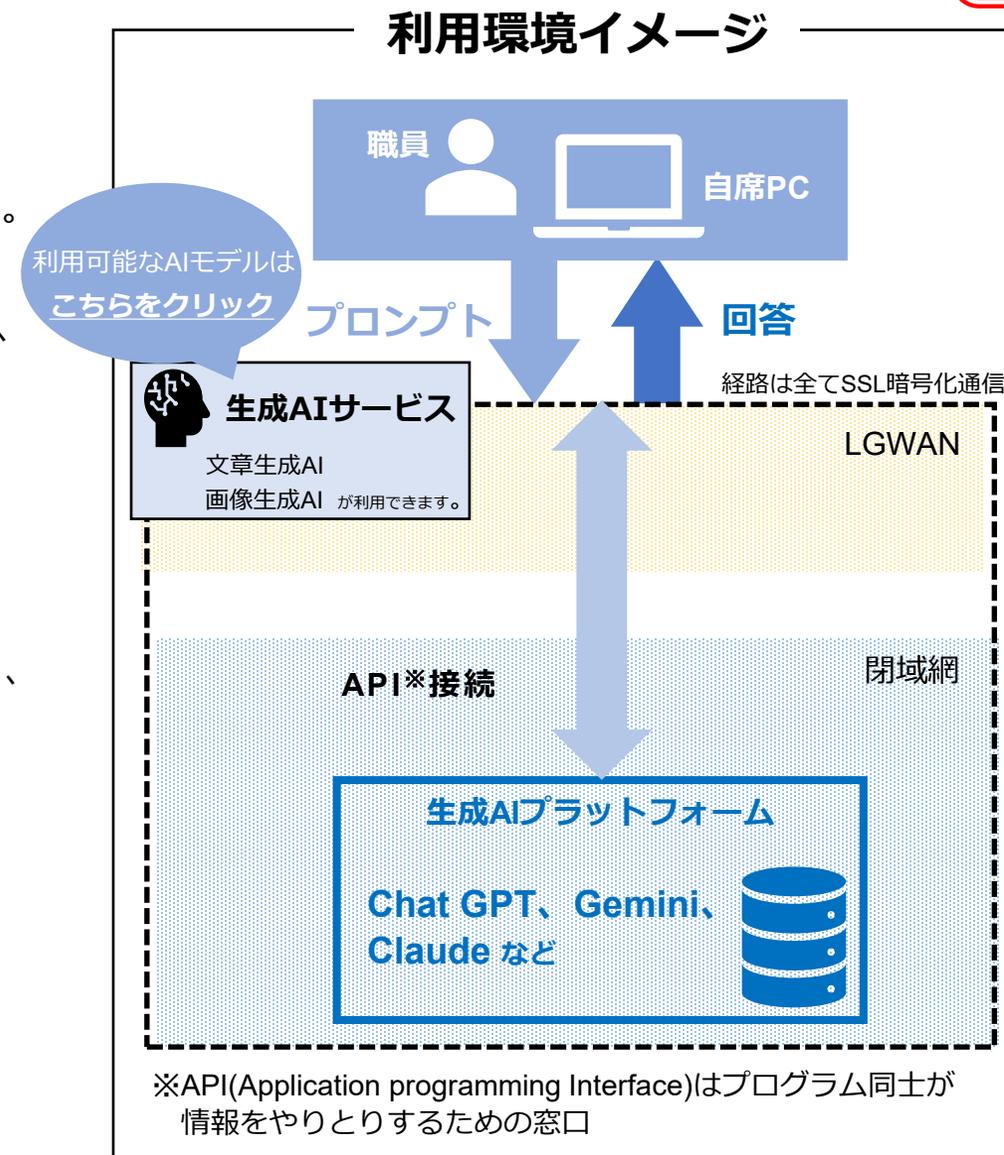
岐阜市の利用環境

インターネット上の公開された環境で生成AIを利用すると、入力内容が学習データとして保存されるなど、情報漏洩につながるリスクがあります。

岐阜市においては、シフトプラス株式会社の**自治体AI zevo**を利用し、以下のとおり**セキュアな環境**で、職員が業務で活用するにあたりより安心・安全な共通基盤を導入しました。

原則として、業務での一般的な生成AIの利用は、デジタル戦略課が導入するサービス以外は認められていません。
また、上記サービス提供者との機密情報の取扱いに関する取り決めにより、**自治体AI zevo** の利活用に限っては**自治体機密性 2 の情報**についても**入力が可能**です。

- **LGWAN**環境で利用できる
- 特定の生成AIサービスのAPIを利用しているため、入力データが**学習目的で利用されない**
- 「いつ」「誰が」「どんなプロンプトを入力したか」「返ってきた回答」を**管理者が確認**できる





4 文章生成AIの活用分野

文章生成AIの活用で向いているもの

本項目では本市で活用する文章生成AIの具体的な活用分野についてイメージしていただきます。

※活用するAIによって回答等が異なってきますのでご注意ください。

1 文章作成



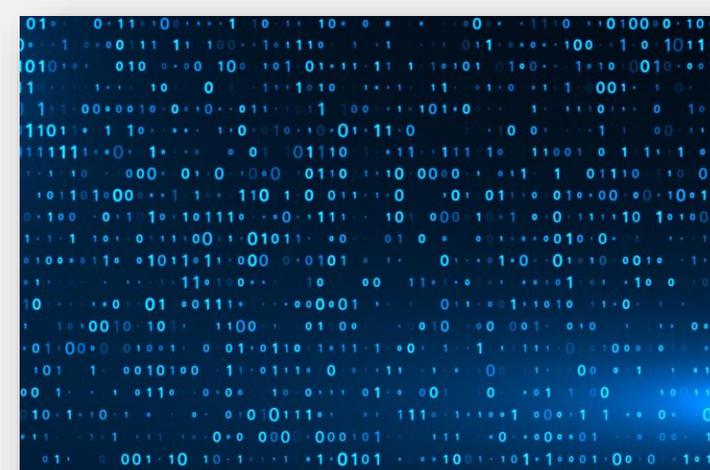
- ・ 文案作成
(挨拶、メール文)
- ・ 文書校正、添削
- ・ 要約

2 企画・議論



- ・ アイデア出し
- ・ ブレインストーミング
(以下、ブレスト)
- ・ 情報分析

3 コード作成



- ・ Excel関数の生成
- ・ VBA※の生成

※… Visual Basic for Applications
・ ExcelやPowerPointといったMicrosoft Officeのアプリケーションの機能を、拡張することができるプログラミング言語

文章生成AIの活用で**不向きなもの** (特に検証がいるもの)

1 検索・情報収集



情報収集や根拠の確認は、1次情報や最新の資料を必ず確認する必要があります。

以下の情報収集

- ・リアルタイムの情報
- ・正確性を要する情報
- ・ローカル情報

※検索結果は必ずしも正確ではないことがあるので注意が必要です。

2 数学的な計算



- ・桁数が多い計算
- ・解が複数ある計算問題

(例：1個5円と10円のチョコがあります。
40円では、何個ずつ購入できますか。)



活用に際しての留意事項

1 最終判断・責任は人間



文章生成AIは、作業を担うだけでなく、**効率を高める重要なツール**です。

しかし、現状では文章生成AIは**ただのツール**であり、作成した文章や資料の正確性、明瞭性を**最終的に判断し、責任を持つ**のは、**職員自身**になります。

2 スキルアップが不可欠



私たち**人間**が**情報**を的確に**分析**、**判断**し、**行動する能力**を持っているからこそ、文章生成AIは**意義**があります。

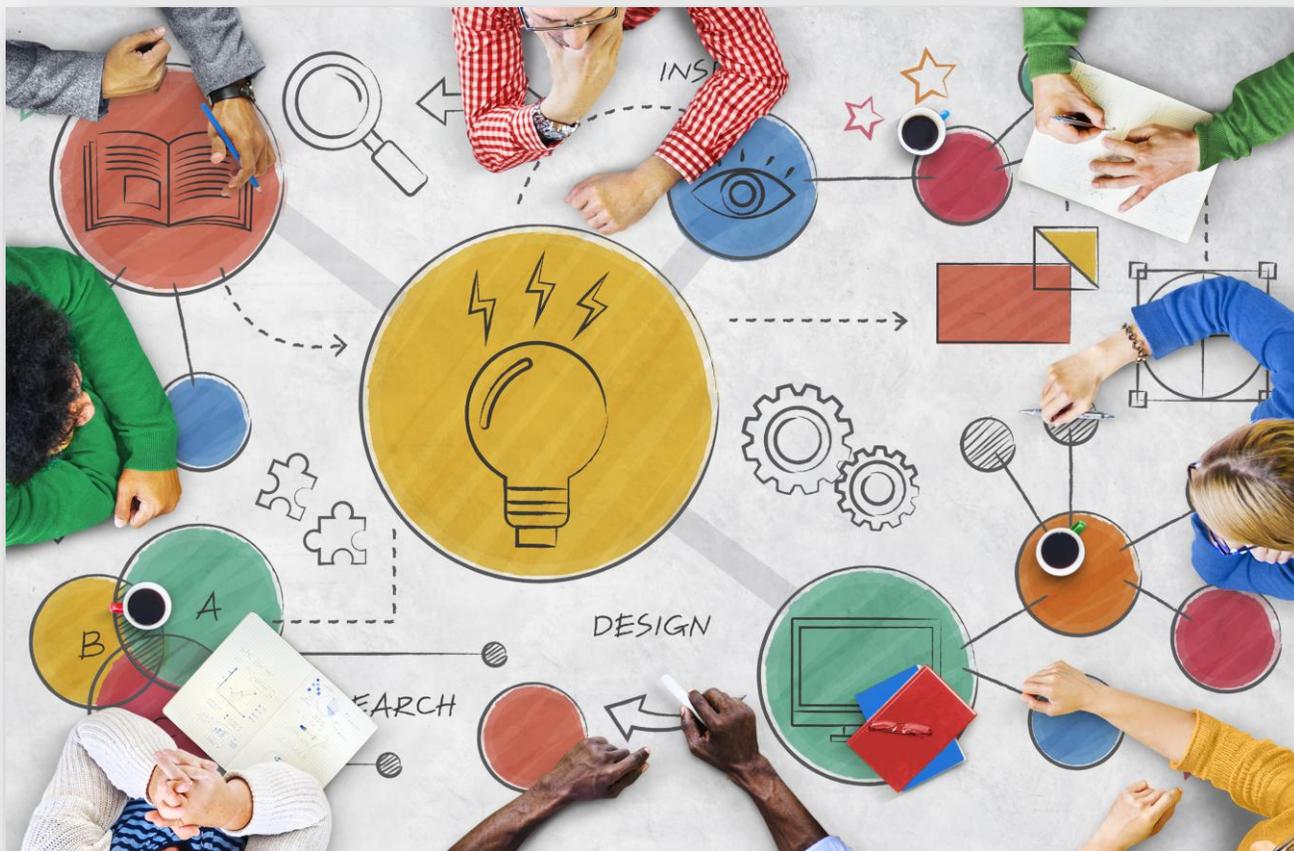
そのため、**自身の情報**の**アップデート**や**スキルアップ**がより一層重要となってきます。



5 プロンプトエンジニアリング



■ プロンプトエンジニアリングとは



文章生成AIは、
プロンプトエンジニアリングが重要
とされています。
プロンプトエンジニアリングとは、
簡単に言うと、
**「適切な回答を得るため
質問の仕方を工夫すること」**です。

使用するプロンプトのおおまかな分類

① 指示型



- ・ 具体的な**指示や手順**を与えることで、実行します。

② 話題提供型



- ・ **特定の話**題に対して**情報**を求めることで関連する**回答が生成**されます。

プロンプト例

以下の英文をポルトガル語にしてください。I have a pen.



回答

Eu tenho uma caneta.

SDGsの重要性を説明してください。

SDGs（持続可能な開発目標）は、国連が2015年に採択した17の目標であり、2030年までに全ての国が達成すべき目標です。（以下略）

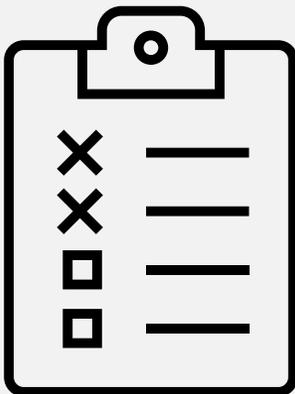
プロンプトのコツ

① 明確な指示



- ・「〇〇してください」のように**明確な指示**

② 例を示す



- ・ **参考になる例を示し、同様のパターンの回答を導く**

③ 思考過程を要求



- ・ **段階的な手順を踏み、思考の過程を明確にするよう要求**

プロンプト例

雨の日に室内で小学生が楽しめる遊びを10個考えてください。

次の文章からキーワードを抽出してください。

文章：岐阜市は織田信長が命名しました。

キーワード：岐阜市、織田信長、命名

文章：織田信長は楽市楽座を開始しました。

キーワード：

2030年になくなくなったり減少する可能性がある業務を教えてください。**ステップバイステップ**で考えてください。



回答

- 1.パズルやジグソーパズルをする
 - 2.絵を描くや塗り絵をする
- (以下、略)

織田信長、楽市楽座、開始

上段の文章・キーワードの関係を参考に、下段の文章からキーワードを抽出

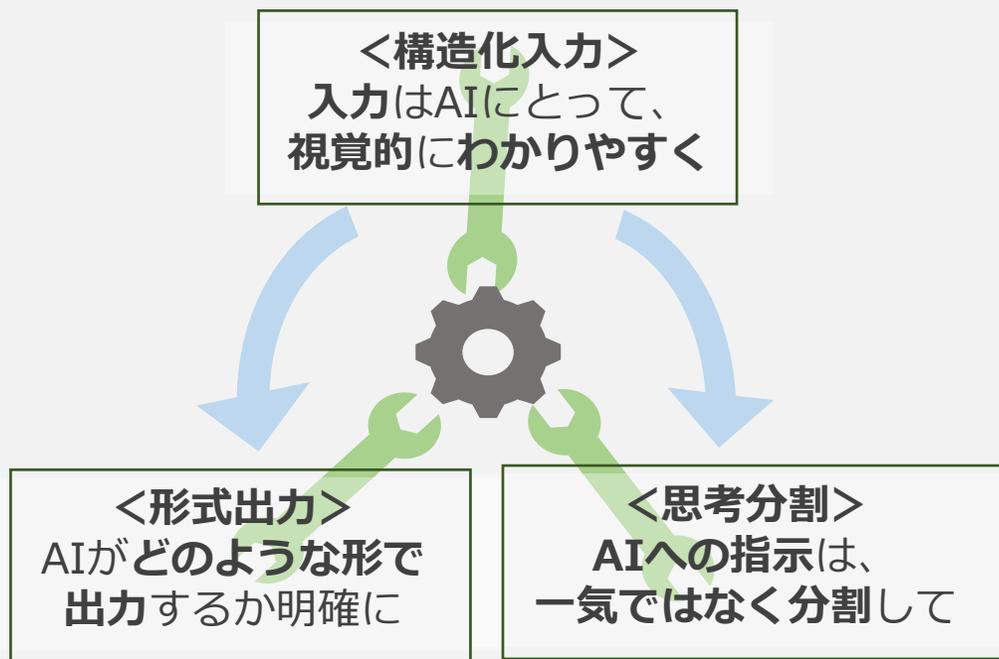
この部分が生成される。

以下のステップを考慮してみてください。
 ステップ1: 技術の進歩と予測
 技術の進歩や現在の技術トレンドを調査し・・・
 ステップ2: 業界の変化と自動化の可能性
 特定の業界ごとに、自動化や技術の進歩が・・・
 (以下略)

生成AI活用の2つのポイント

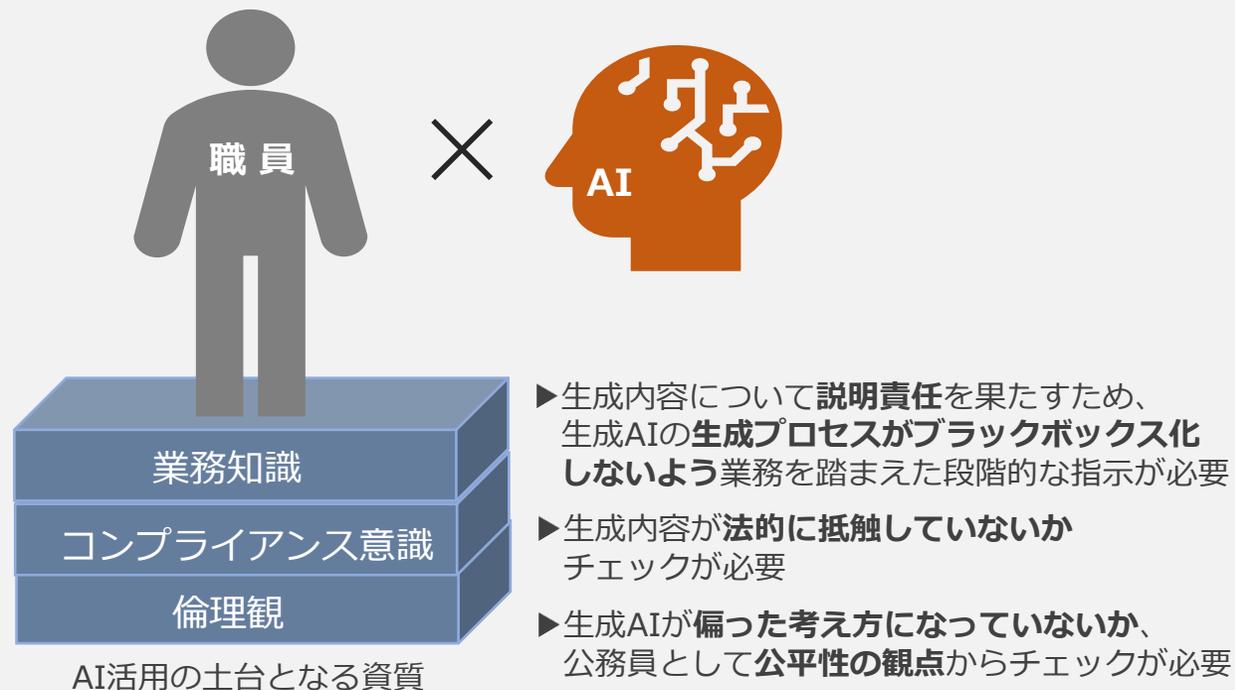
ポイント1

プロンプト入力時には
3大重要テクニック
を忘れずに



ポイント2

業務を知った上で
生成AIに何をさせるか
意思のあるプロンプトを



プロンプトのフレームワーク

「#」等を使用し本文ではない箇所(命令書、条件等)を区別することで、指示を明確にし、適切な出力を生成することが可能となるとされています(深津式プロンプト※)。様々なプロンプトに使用可能です。

フォーマット
あなたは、〇〇〇です。以下の制約条件をもとに、〇〇してください。
制約条件
・ 文字数は、●●●文字以内
・ □ □ □ □ □ □ (その他条件を記入)
入力文
出力文
(#をすべて使用するわけではありません)



プロンプト活用例
あなたは、岐阜市の 新任の企画部の課長 です。以下の制約条件をもとに、 市民に向けた挨拶文 を出力してください。
制約条件
・ 文字数は、 200文字 以内
・ 内容 は、 市のSDGsの目標達成
・ 「 です 」、「 ます 」調を使う。
出力文

※note (株) CXO (チーフ・エクスペリエンス・オフィサー) の深津貴之氏が考案したプロンプト方式



6 コピペでOK!プロンプト例

文章作成やアイデア出しのプロンプト例

✓ メール文案作成

プロンプト例

(株)〇〇の岐阜さんと「新規プロジェクト」のミーティングを行います。日程調整をするためのビジネスメールを作成してください。

#候補日：1/17 13:00 -17:00、1/19 終日

#時間：1時間

✓ 文章要約

プロンプト例

以下の条件と文章をもとに洗練された要約を出力してください。

#条件

- ・文字数は、200字程度
- ・重要なキーワードを漏らさない
- ・小学生にもわかりやすく

#文章

(要約したい文章を入力)

「#」を使用することで、より具体的な出力を促すことやチャットの流れの管理が容易になる。

✓ 文章添削

プロンプト例

以下の条件に従い、文章を添削してください。

#条件

- ・簡潔に、です・ます調の文章に変換してください。
- ・添削後の文章と添削理由を出力してください。

#文章

(添削したい文章を入力)

✓ アイデア出し

プロンプト例

立場を明確にする。

あなたは一流のコピーライターです。以下の条件に従い、独創的なキャッチコピーを10個考えてください。

#条件

- ・市民のSDGsに関する行動変容を促す施策
- ・先進的で、前例のない施策
- ・15文字以内

コード作成等のプロンプト例

✓ 有効と考える関数の使用方法

プロンプト例

あなたは、Excelマスターです。ExcelのXLOOKUP関数の使い方と結果を理解するための具体的な事例を教えてください。

具体的なステップバイステップの指示を示して、それをどのように使用するかも示してください。事例には、実際のデータセットとそれを操作する具体的な手順、そして結果とともに、その使用シーンも説明してください。

このプロンプトでAIに求めている情報は以下のものを含んでいます：

- ExcelのXLOOKUP関数の基本的な説明
- 関数の使用方法
- 実際のデータセットを使った事例
- ステップバイステップの実施手順
- 最終的な結果及びその解釈
- 適用可能なシチュエーションの例

✓ 前任者が作成したExcelの関数の解説

プロンプト例

以下の関数の説明をしてください。

```
=XLOOKUP(B3,Sheet2!C:C,Sheet2!O:O,"",0)
```

✓ Excelの関数のエラーの対処方法

プロンプト例

Excelで以下の計算式にエラーが発生します。理由と対処方法を教えてください。

```
#計算式  
(エラーが出ている計算式を入力)
```

ブレストのプロンプト例①

ブレストは、集団でアイデアを出し合うことで、創造的な発想を生むことを目的とした集団発想法で、新たな発想やアイデアが生まれやすい点等で**企画立案に有用**です。**文章生成AI**は、**何人かの役割を持たせブレスト**を行えたり、**アイデアをブラッシュアップ**することも可能です。

(「…」箇所は省略部分)

プロンプト例

あなたは日本一のファシリテーターです。

以下の議論を円滑に進めてください。

議論のテーマ 「自治体SDGsの新規施策」

登場人物

A：入社2年目の若手

B：Aの先輩で、経験豊富、実力抜群

議論のルール

- ・まずAからアイデアを提案してください
- ・BはAの意見を否定しつつ、必ず代替のアイデアを提案してください。
- ・代替のアイデアを提示されたAはアイデアをブラッシュアップし、Bを納得させる提案をしてください。
- ・ファシリテーターは上記サイクルが最高の形で回るよう進行してください。
- ・上記手順で、最高の議論をしてください

一度生成が終了後に、「さらに議論を深めてください」等と入力するとさらに議論が生成されます。(次頁参照)

生成例

はい、**ファシリテーター**として議論を進行させていただきます。

まずは、**入社2年目の若手A**から**自治体SDGsの新規施策**のアイデアを提案していただきましょう。Aさん、よろしくお願いします。

A: はい、ありがとうございます。**私の提案**は、自治体の公共施設に**ソーラーパネルを設置し、再生可能エネルギーの利用を促進すること**です。これにより、CO2排出量の削減や光熱費の削減が期待できます。また、地域住民への環境意識の啓発にもつながると考えています。

B: なるほど、Aさんの提案は興味深いですね。ただ、ソーラーパネルの設置には**初期投資がかかるのが課題**だと思います。**代替案**として、**公共施設の省エネ改修**に取り組むのはどうでしょうか。LED照明への切り替えや、断熱性の向上など、コストパフォーマンスの高い施策を検討できると思います。これなら初期投資も抑えられ、すぐに効果が出せるはずですよ。

A: なるほど、Bさんの意見は非常に参考になります。省エネ改修は初期投資が抑えられるというメリットがありますね。ただ、**ソーラーパネルの設置も長期的には光熱費の削減につながる**ので、……。

B: なるほど、Aさんの提案は非常に良いアイデアだと思います。省エネ改修とソーラーパネルの設置を**組み合わせる**ことで、**短期的な効果と長期的な効果を両立**できそうですね。…… (以下、略)

ブレストのプロンプト例②

前頁から「さらに議論を深めてください」と指示した場合の生成例。

生成例

はい、ファシリテーターとして議論をさらに深めていきましょう。

A: 先ほどのBさんの意見を踏まえて、省エネ改修とソーラーパネルの設置を組み合わせた提案をさらに詳しく説明させていただきます。まず、省エネ改修では、公共施設のLED化や断熱性の向上に取り組めます。これにより、短期的な光熱費の削減が期待できます。その後、ソーラーパネルの設置を段階的に進めていきます。初期投資は大きいですが、長期的には再生可能エネルギーの活用によって光熱費をさらに削減できるでしょう。

また、この取り組みを通じて、地域住民への環境意識の啓発にもつなげていきたいと考えています。公共施設の見学会の開催や、ソーラーパネルの発電状況の見える化など、住民参加型のイベントを企画することで、SDGsの理解促進にも寄与できると思います。

B: Aさんの提案は非常に優れていると思います。省エネ改修とソーラーパネルの設置を組み合わせることで、短期的な効果と長期的な効果を両立できる点が大変魅力的です。

特に、地域住民への環境意識の啓発に取り組むことは重要だと考えます。公共施設の見学会やソーラーパネルの見える化など、住民参加型のイベントを企画することで、SDGsの理解を深めてもらえるでしょう。これにより、自治体全体でSDGsの推進に取り組む機運が高まることが期待できます。

また、段階的な取り組みによって初期投資の負担を軽減できるのも大きなメリットですね。コストと効果のバランスを考えながら、着実に施策を実行していくことが重要だと思います。

A: Bさんのご意見、ありがとうございます。地域住民の理解と参加を得ることの重要性を改めて認識しました。

公共施設の見学会やソーラーパネルの見える化などのイベントを通じて、SDGsの理解を深めてもらうことが不可欠だと思います。そうすることで、自治体全体でSDGsの推進に取り組む機運が高まり、より効果的な施策の実行につながるでしょう。

また、Bさんがおっしゃったように、段階的な取り組みによってコストの負担を軽減できるのは大きなメリットです。初期投資の問題を解決しつつ、着実に施策を実行していくことが重要だと考えます。

これらの点を踏まえ、省エネ改修とソーラーパネルの設置を組み合わせた提案をさらに具体化していきたいと思います。地域住民の参加を促しながら、コストと効果のバランスを取れる施策を検討していきたいです。

その他のプロンプト例①

様々な場面で、活用が可能ですので、一部内容を変更して、コピー＆ペーストで活用してみてください。

✓ 会議における想定質問

プロンプト例

自治体における**経済対策**について、商工会議所の会員向けに説明を行います。**想定される質問を考えてください。**

✓ 悩み相談

プロンプト例

私は、仕事を素早くこなすことができません。
毎日のように残業をしてしまい、ワークライフバランスがうまくとれません。上司に指摘されたことは以下です。

【指摘されたこと】

- ・ 何度も同じことを聞かないで欲しい
- ・ メモをとって覚える努力をして欲しい

自分がなぜこんなに仕事ができないのかと毎日悩んで、自分自身に失望しています。**私はどうしたらよいでしょうか。**

✓ プロンプト自体の生成

プロンプト例

以下の【質問】に応え、**最高の回答を生成**するためには、**どのようなプロンプトを与えればよいか教えてください。**
プロンプトの中身だけを例示してください。
質問の回答は不要です。

【質問】

仕事を効率的に行うために、タイムマネジメントの方法を知りたい。

【プロンプトの条件】

- ・ まず、質問をブレイクダウンする
- ・ 伝えるべき追加情報があれば、その項目の箇条書きを含める
- ・ ユーザーの立場から、Chat-GPTに向けて送信する質問文

その他のプロンプト例②

様々な場面で、活用が可能ですので、一部内容を変更して、コピー＆ペーストで活用してみてください。

☑ 事業のSWOT分析※

プロンプト例

あなたは事業コンサルタントです。
以下の事業内容をもとにして、**SWOT分析を行ってください。**

#事業内容

- ・「Pepperプログラミング事業」という名称の自治体向け教育事業
- ・ロボット「Pepper」を使用したプログラミング事業
- ・全国の公立の小中学校に無償でPepperを配布
- ・対象者は小中学生
- ・ロボット「Pepper」を使用しプログラミングを気軽に学ぶ
- ・参加小中学生向けプログラミング大会を実施し、優勝者は、アメリカGoogle社等の企業見学に招待する
- ・プログラミング授業は、他自治体でも実施しているが、この事業は実際にロボットを使用して体験できる

※ SWOT分析・・・事業等についての分析で、Strengths (強み)、Weaknesses (弱み)、Opportunities (機会)、Threats (脅威) の4つを考えること

☑ 自部署の事業毎のSDGsゴール分類

プロンプト例

あなたは、**SDGsの理解をかなり深めた国連職員**です。
私の所属の業務がSDGsの何に寄与するか検討しています。
以下の業務概要を条件に基づき分類してください。

【業務概要】

- ・シティプロモーションの推進
- ・公共施設等マネジメント
- ・商工業の振興
- ・平和に係る事業の企画及び総合調整
- ・コンベンションの推進

【条件】

- ・SDGsの17のゴールに分類する
- ・分類した理由も併せて記載

質問を重ねてより高度な回答を導き出すプロンプト応用事例（更問い(さらとい)）

(…は、省略部分)

プロンプト例

あなたは、基礎自治体における政策立案を担う職員です。民間セクターにおける太陽光発電の喚起策を10個出してください。

生成例

基礎自治体における民間セクターの太陽光発電の喚起策として、以下の10個の提案をさせていただきます。

- 1 ○○○○○○制度の導入…
- 2 ●●●●●税の減免措置の導入…
- 3 ◆◆◆◆◆制度の構築…

更問いプロンプト例

- 1 ○○○○○○制度の詳細を検討してください

生成例

○○○○○○制度の詳細について検討させていただきます。

1. 対象施設の選定…
2. 事業者の公募…
3. 賃貸借契約の締結…
- …
7. モニタリングと評価…

更問いプロンプト例

7.モニタリングと評価に際して留意する事項について教えてください

回答に問いを重ねることで、
詳細な内容を検討することが可能

生成AIに逆に質問をするプロンプト応用事例

施策の条件が分からない場合など、**目的達成のため生成AIに逆に質問をする**ことで、**意図していない潜在的なニーズ等**を引き出す事ができ、より最適な出力結果を得ることがあります。
(…は、省略部分)

プロンプト例

あなたは**優秀なコンサルタント**です。
地方自治体の**インバウンド推進に資する施策**を考えています。
以下の条件をもとに**施策**を考えてください

#条件

- ・自治体の**規模**は、**約10万人**
- ・自治体に**飛行場、新幹線の駅**はない

生成例

はい、**追加で検討すべき条件や情報**がいくつかあります。

- 1 地域の強みや特徴の把握…
自治体の歴史、文化、自然…
- 2 競合他地域の動向分析
同規模の他の地方自治体…
- 3 財政状況と実現可能性の検討…

…
これらの条件や情報を踏まえて、より具体的で実効性の高い施策を検討することが重要です。

生成例

はい、地方自治体のインバウンド推進に資する施策について、ご要望の条件を踏まえて提案させていただきます。

自治体の規模が約10万人、飛行場や新幹線の駅がないという条件から、以下のような施策が考えられます。

- 1 地域資源の発掘と磨き上げ
地域の歴史、文化、自然などの…
- 2 アクセシビリティの向上
鉄道やバス、レンタカーなどの…

…

具体的な実行計画の立案や、予算の確保など、実現に向けた取り組みが重要になります。

一度、出力した後に**逆質問**を行う

追加プロンプト例

出力内容を更に最適化するために、他に追加すべき条件や情報はありますか。

様々な生成AI活用事例

生成AIの力を最大限に引き出す、活用事例をチェック！



庁内の活用事例集

ココをクリック！

Click

あなたの業務に役立つヒントがあるかも！



他自治体の活用事例集

ココをクリック！

Click

情報収集を行い、
都度追加していきます！



名前：ノブAIくん

zevoの画像生成AIが生成し、文章生成AI (GPT-4o mini) が命名したキャラクターです！

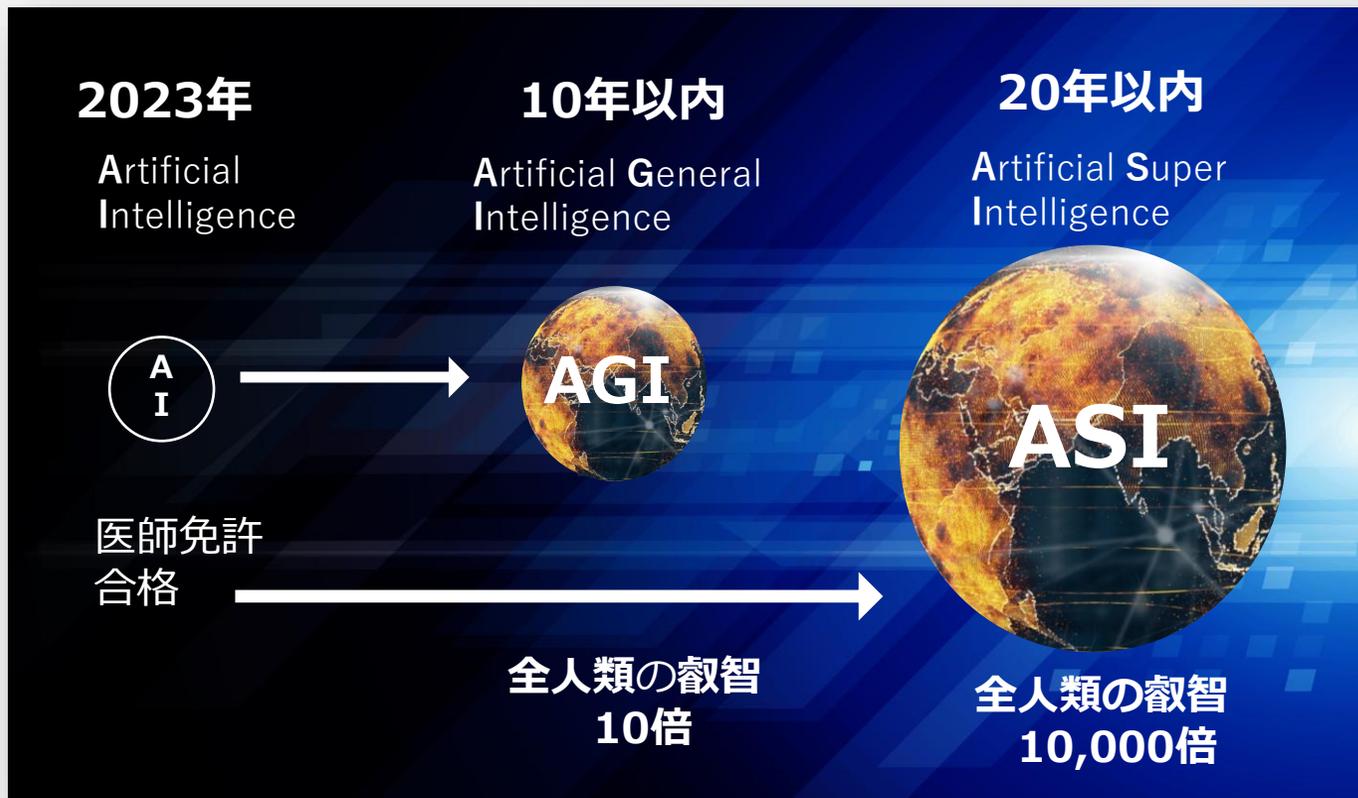
APPENDIX

生成AIの今後



生成AIの未来予測

AI、AGI、ASIを**活用**していくか、**取り残される**か。



10年以内に、
全人類の叡智の総和の
10倍の賢さに到達

するとの予測もある

※2023年時点

活用するのか、取り残されるのか



AGIは、世界の**全て**に**影響**

するとの予測



自治体職員もその世界に
対応する**必要**がある

職員アンケート結果

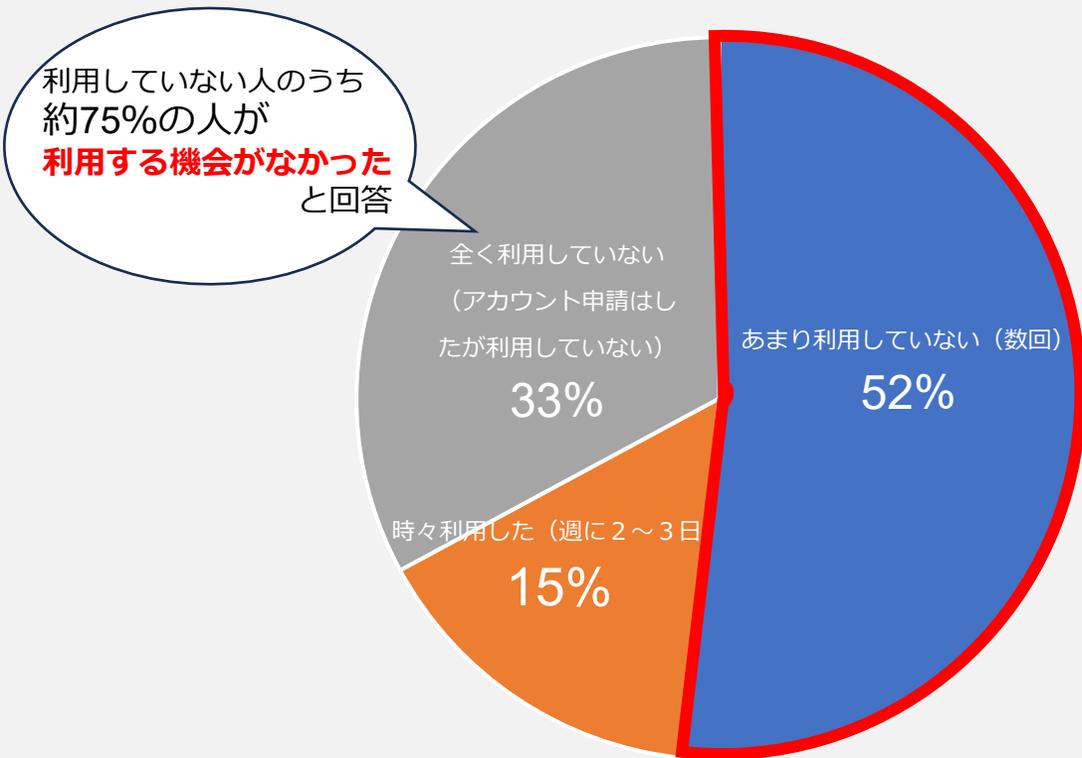


概要

項目	内容
対象者	自治体AI zevo 登録者（登録をしたが、一度も利用していない者も含む）
アンケート期間	R6.7.10～R6.7.26
アンケート方法	LoGoフォーム
アンケート回答者	154名/324名

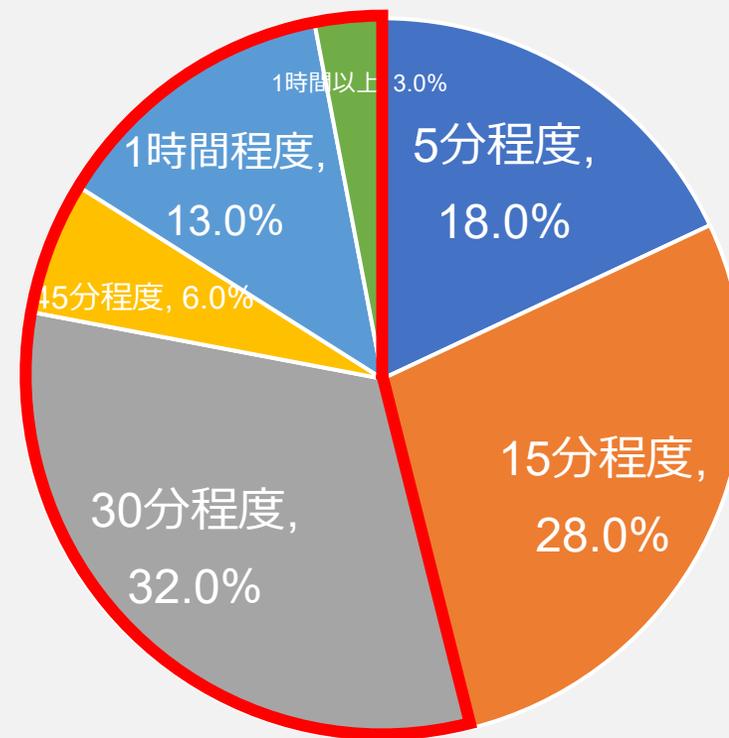
アンケート結果①（利用頻度）

・文章生成AIの利用頻度はどの程度でしたか



数回だけ利用した人が**過半数**

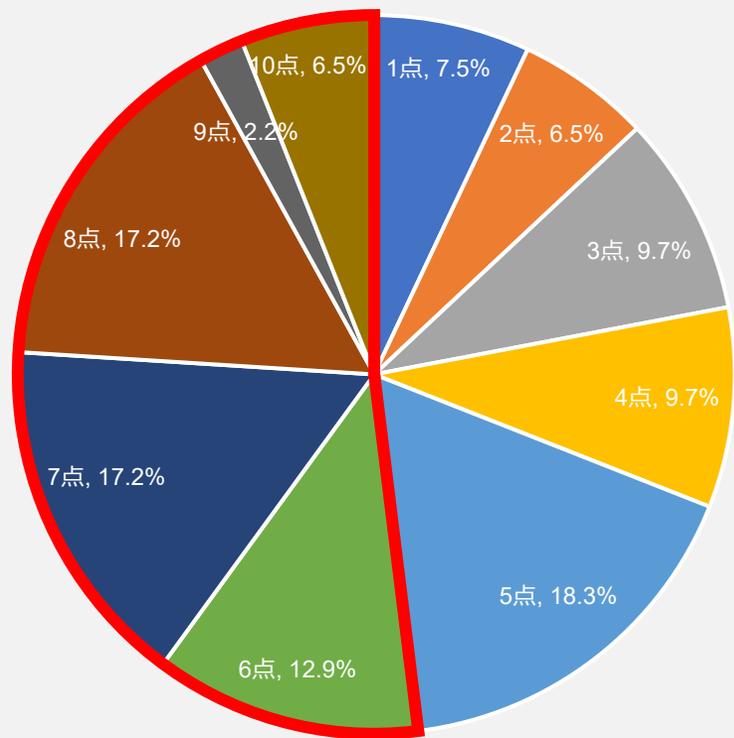
・1日あたりどのくらい利用しましたか



1日あたり30分以上利用する人が**過半数**

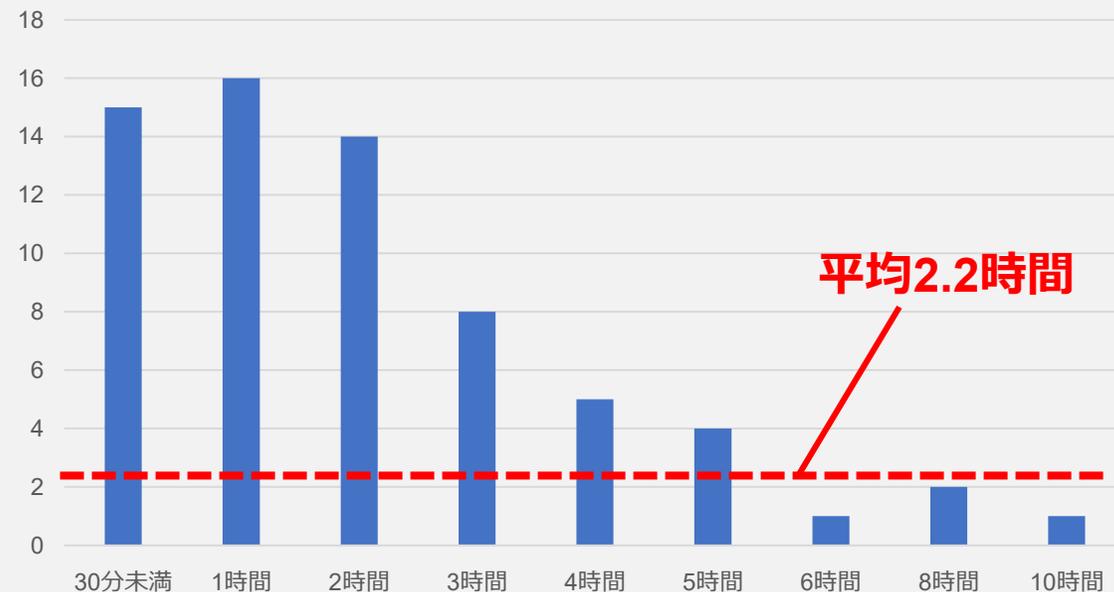
アンケート結果②（業務効率化）

- 文章生成AIを利用してみて、業務改善や業務効率化につながりましたか



過半数が6点以上

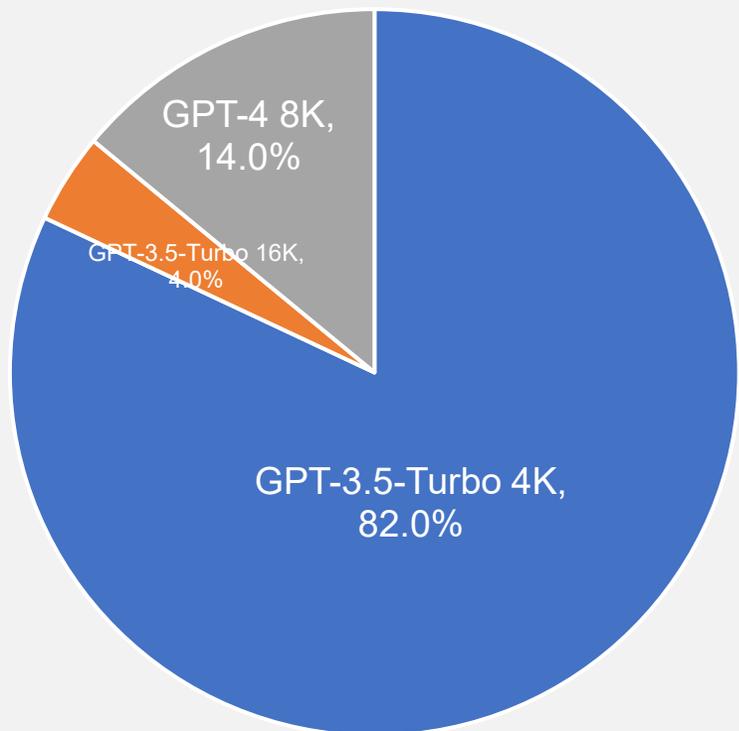
- 1ヶ月の間に文章生成AIによって何時間の時間削減があったと感じますか？



平均で月2.2時間の業務改善効果

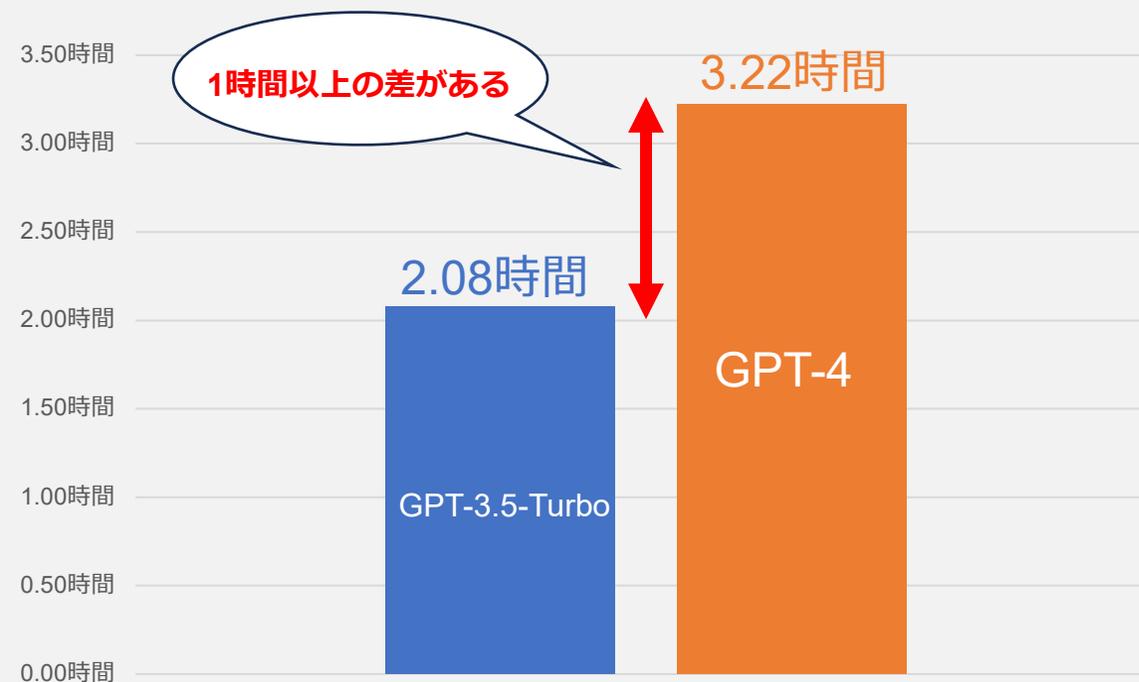
アンケート結果③ (AIモデル)

- 最も使用したAIモデルを教えてください



8割以上がGPT-3.5-Turboを利用

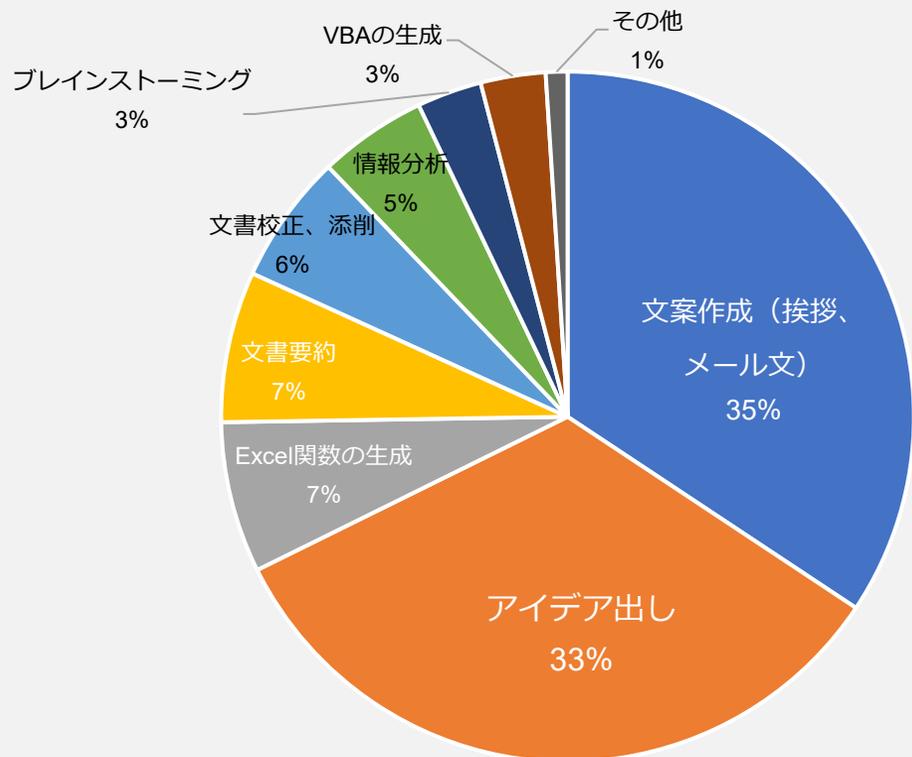
- AIモデルごとの月間削減時間



GPT-4を利用するほうがより業務効率化につながると考えられる

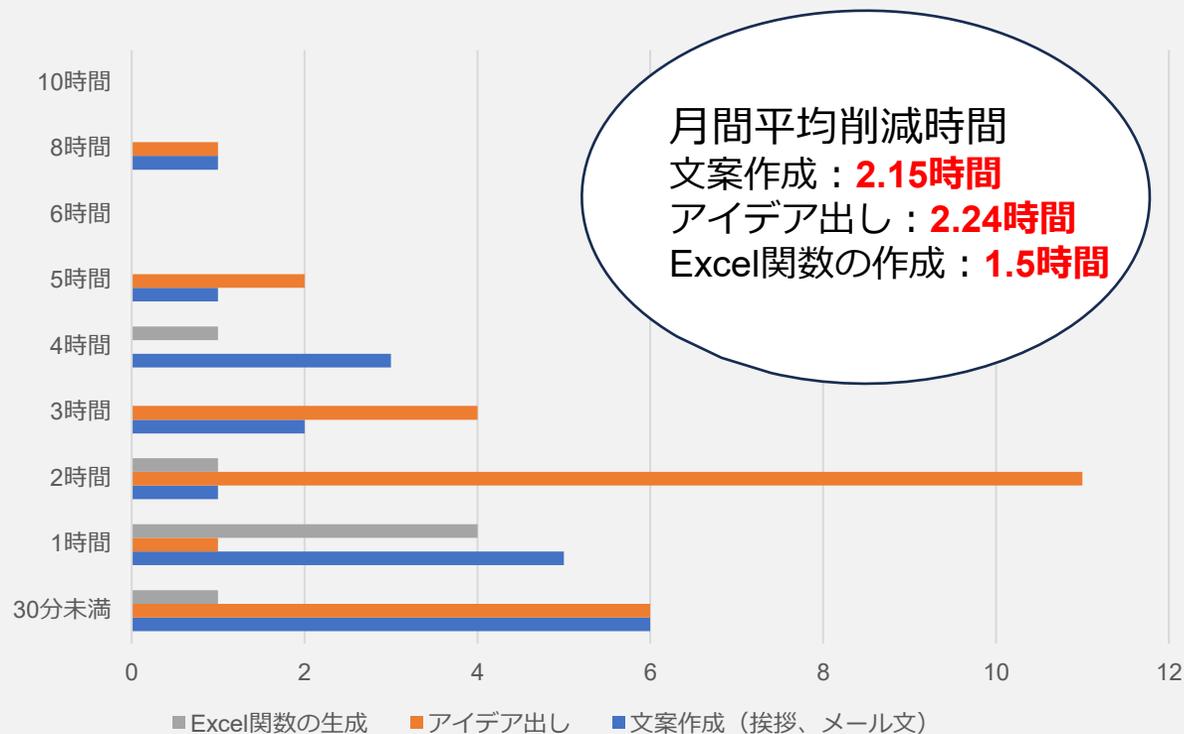
アンケート結果④（利用用途）

・文章生成AIを主にどのような目的で利用しましたか



文章作成とアイデア出しで全体約7割を占める

・上位3つの利用方法利用ごとの削減業務削減時間



アイデア出しが最も削減効果を感じられる